

日本非核宣言自治体協議会

日本非核宣言自治体協議会は、生命の尊厳を保ち、人間らしく生活できる真の平和を実現するため、全国の自治体などに核兵器廃絶、平和宣言を呼びかけるとともに、非核宣言を実施した自治体間の協力体制を確立することを目的として、1984年(昭和59年)に設立されました。

高崎市は、1993年(平成5年)に加盟し、加盟自治体と協力し、核兵器廃絶に向けた様々な取組みを行っています。

平和首長会議

平和首長会議は、核兵器廃絶の市民意識を国際的な規模で喚起し、人類の共存を脅かす飢餓・貧困、さらに難民、人権問題の解決及び環境保護への努力によって、世界恒久平和の実現に寄与することを目的に、1985年(昭和60年)に設立されました。

高崎市は、2009年(平成21年)に加盟し、真の永久平和を目指しています。



核兵器廃絶平和都市宣言

私たち高崎市民は、ふるさと高崎を愛し、しあわせがみんなに広がるまちづくりを、未来への道しるべとしています。

しかし、いま私たちの生活に大きな暗い影をおとしているものがあります。

それは人類を滅亡におとし入れる核兵器です。この核兵器の廃絶こそ、私たち高崎市民の願いです。

私たちは、平和を愛するすべての国の人々とともに、真の永久平和を実現することを決意し、ここに「核兵器廃絶平和都市」を宣言します。

昭和61年3月5日制定

発行
高崎市総務部企画調整課
〒370-8501 高崎市高松町35番地1
電話 027-321-1111(代表)

核兵器の廃絶と
真の永久平和を願う

核兵器廃絶平和宣言都市
高崎市

高崎市の平和事業

平和モニュメント



核兵器のない真の永久平和の実現を願う市民の決意を後世に継承するシンボルとして、1999年(平成11年)3月5日、市役所本庁舎正面玄関側に平和モニュメントを設置しました。平和モニュメントには、「核兵器廃絶平和都市宣言」が刻まれています。

2013年(平成25年)に、市役所本庁舎前広場の被爆二世の2本の木の間に移設しました。

懸垂幕の掲出・宣言塔の設置



核兵器の廃絶と真の永久平和を願い、市役所本庁舎・各支所・高崎駅西口の8か所に平和啓発懸垂幕を掲出しています。また、上豊岡町、島野町、井野町、倉賀野町の4か所に、核兵器廃絶平和都市宣言塔を設置しています。

平和の石



原爆投下時、広島市役所の建物に使用されていたものを、広島市より譲り受け、吉井文化会館敷地内に設置しています。

被爆二世の木



アオギリ



クスノキ

1945年(昭和20年)の夏、広島と長崎で被爆した樹木は、惨禍の中にあってもその生命の息吹を吹きかえました。被爆した樹木の苗を譲り受け、市役所本庁舎前広場、吉井支所及び高崎経済大学附属高校の敷地内に植樹しました。被爆二世の木、アオギリとクスノキは、「平和を愛する心」と「命を大切に作る心」を育みながら、平和の尊さを伝えています。

平和パネル展



広島・長崎の被爆写真や被爆者の伝言パネルを市役所本庁舎ロビーに展示し、戦争の悲惨さ、命の尊さ、平和であることの大切さを訴えています。

平和美術展



市内の小・中・特別支援学校の児童・生徒に、平和の大切さを理解してもらうため、平和をテーマとした作品を募集し、高崎シティギャラリーで「平和美術展」を開催しています。

平和映画上映会

平和美術展の開催にあわせ、高崎シティギャラリーで平和の尊さを考える「平和映画上映会」を開催しています。

平和教材の貸出し

平和に関する図書、ビデオ、DVD、パネルを貸出ししています。

詳しくは中央図書館まで
電話 027-322-7919

